

(別紙4(2))

事業所名 : グループホームたかまーみの家

作成日 : 平成 23 年 12 月 24 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、地域の一人としての取り組みを期待したい。	できるだけ本人の希望を聞き、地域へのいろいろな行事や、イベントに参加させる外出支援していく。また、近隣に保育園があり園児との交流を図りたい。	地域の民生委員・自治会長・保育園長さんとの関係を密にし情報を共有し、地域交流を図っていく。	12ヶ月
2	26	利用者の状態や家族の意向を踏まえながら随時の見直しや定期的な見直しを期待したい。	一人ひとりがどのような人生をおくりたいのか、どのように暮らして生きたいのかを十二分にアセスメントし毎日の暮らしに対するニーズを実現する為の支援計画をしていきたい。	利用者の人生や毎日の暮らしに対するニーズを実現するために、どのようなサービスを組み立てればよいかを利用者、ご家族、介護職員等とミーティングをしながら介護計画を作成し、定期的な見直しをしていく。	12ヶ月
3	36	トイレは、利用者等が安心して利用できるように工夫が求められる。また、研修を通してプライバシーの確保や尊厳について、職員間での共有を期待したい。	利用者の自尊心や尊厳に配慮し、プライバシーを保護して利用者が安心してトイレにはいることができる。	利用者のプライバシーや尊厳について職員で勉強会を開催し自尊心を損ねない対応でトイレ誘導を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。